

会員各位

一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会

会長 木川 幸一

(公印略)

第 6 2 回 北海道医療ソーシャルワーク学会

学会長 山本 亮

(公印略)

## 第 6 2 回北海道医療ソーシャルワーク学会演題募集のお知らせ

向寒の候、会員の皆様にはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、標記学会の開催にあたり、演題を募集いたします。

今大会は『医療ソーシャルワーカーの実践を社会に示すために我々がなすべきこと』～いま改めて実践を言語化する必要性について考える～をテーマに設定致しました。医療ソーシャルワーカーがいることの意味や意義を、クライアントや機関内の多職種、地域共生社会の構築に関わるあらゆる人々にわかりやすくかつ説得力をもった形で説明する力が今私たちに求められております。学会発表では医療ソーシャルワーカーの存在意義を見つめ直す原点回帰に止まらず、さらに一步踏み込んで我々自身が専門職としての実践を言語化し、社会に発信する機会となることを期待しています。

さまざまなソーシャルワーク実践を発信する場として、是非奮ってご応募ください。

学会テーマ：「**医療ソーシャルワーカーの実践を社会に示すために我々がなすべきこと**」

～いま改めて実践を言語化する必要性について考える～

日 程：2019 年 6 月 22 日（土）～6 月 23 日（日）

場 所：蓬峯殿

室蘭市宮の森町 1 丁目 1 番

### 【演題申込】

1. 受付期限 2019 年 1 月 31 日（木）17 時

2. 申込方法 〈演題申込方法〉

申し込み先の E-mail アドレスに、応募希望である旨をお知らせください。

E-mail 受付後、『演題申込書』を添付ファイルで送信します。

『演題申込書』に必要事項を記載し、申込先の E-mail アドレスに添付ファイルを送信してください。

3. 募集内容 一般演題（口演）を募集いたします。

4. 投稿規定 発表者は北海道医療ソーシャルワーカー協会の会員であることが必要です。

入会に関する詳細は、北海道医療ソーシャルワーカー協会のホームページをご確認ください。

5. 演題登録の受領と確認 演題申込時に記載された E-mail アドレスに受領確認のメールをお送りいたします。応募から7日たっても受領確認メールが届かない場合は、下記学術担当までお問い合わせください。
6. 演題の採否通知 演題採否は学会長にご一任ください。採否通知および発表詳細については、3月上旬頃に、お申し込みいただいたメールアドレス宛にご連絡させていただきます。また北海道医療ソーシャルワーカー協会ホームページ上にも結果を掲載致します。
7. 申込と問い合わせ  
第62回北海道医療ソーシャルワーク学会学術担当 苫小牧市立病院 牧野 祐司  
〒053-8567 苫小牧市清水町1丁目5番20号  
TEL：0144-84-0159（直通） FAX：0144-33-4678（直通）  
E-mail：[y.makino@tomakomai-city-hospital.com](mailto:y.makino@tomakomai-city-hospital.com)

#### ■抄録作成要項

- 1) 演題は口演を募集致します。
- 2) 入力規定
  - ①演題名は全角40字以内で簡潔にまとめて作成してください。
  - ②抄録本文（演題名・演者名・所属機関名は除く）は全角1,400字～1,800字で作成ください。
  - ③抄録本文はWord文章で作成し、4月12日（金）17時までに添付ファイルで送信してください。
- 3) 発表方法
  - ①口演は発表10分、質疑応答5分です。PCプレゼンテーション（Microsoft Power Point）のみと致します。  
発表データは2019年6月7日（金）17時までE-mailにて提出ください。当日使用するパソコンにて起動確認を行い、データは持参致します。当日内容に変更がある場合はUSBにて発表データを持参ください。
  - ②発表内容は倫理的配慮を行ってください。
  - ③抄録提出時点で「当日発表する」という結論は認めません。

第62回 北海道医療ソーシャルワーク学会 演題申込書

発表形式	口演
演題名	
発表者氏名	
所属機関名	
住所	
TEL/FAX	
E-mail	
共同研究者氏名 (所属機関名)	

発表内容 (400字)

--